DAIKIN

ダイキンエアコン （新冷媒（R410A）シリーズ） 取扱説明書

スカイエア

空冷ヒートポンプエアコン ≪セパレート形≫　エアコン ≪空冷セパレート形≫

●このたびはダイキンエアコンをお買上げいただき、まことにありがとうございます。

●この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。

正しくお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。

お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

また、お使いになる方が代わる場合は、必ずこの取扱説明書をお渡しください。

●この取扱説明書は室外ユニット専用ですので、室内ユニット付属の取扱説明書をあわせてご覧ください。

室外ユニット

Eco ZEAS 80 冷暖房兼用形

RZZP40BBV(E)(H)　RZZP40BBT(E)(H)　RZZP56BBV(E)(H)　RZZP56BBT(E)(H)
RZZP45BBV(E)(H)　RZZP45BBT(E)(H)　RZZP63BBV(E)(H)　RZZP63BBT(E)(H)
RZZP50BBV(E)(H)　RZZP50BBT(E)(H)

ZEAS ジアス 冷暖房兼用形

RZYP40BBV(E)(H)　RZYP40BBT(E)(H)　RZYP56BBV(E)(H)　RZYP56BBT(E)(H)
RZYP45BBV(E)(H)　RZYP45BBT(E)(H)　RZYP63BBV(E)(H)　RZYP63BBT(E)(H)
RZYP50BBV(E)(H)　RZYP50BBT(E)(H)　RZYP80BBV(E)(H)　RZYP80BBT(E)(H)

各部の名前と働き

銘板（フロンの見える化）（注2）（注3）

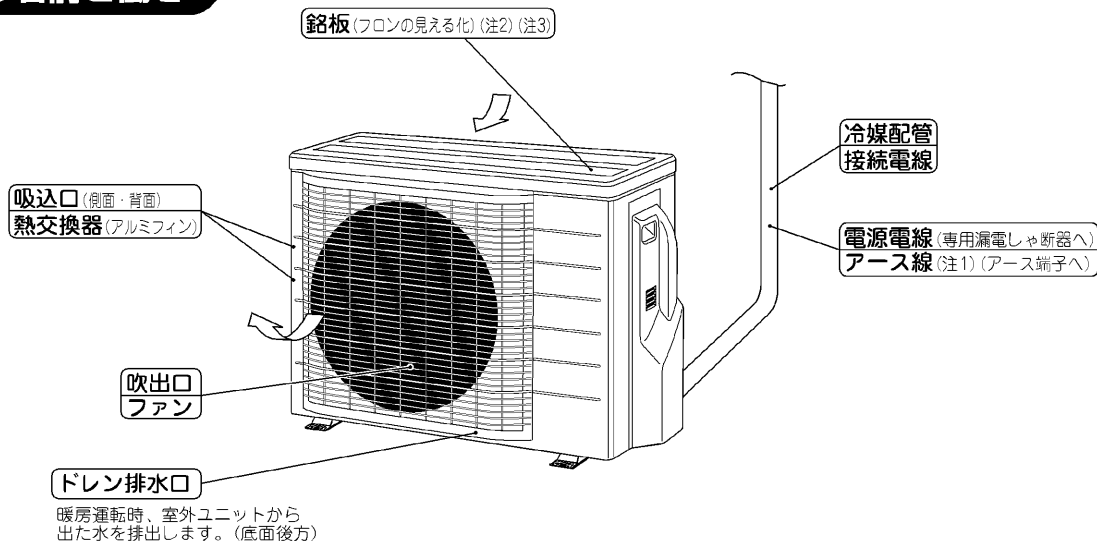
冷媒配管
接続電線

吸込口（側面・背面）
熱交換器（アルミフィン）

電源電線（専用漏電しゃ断器へ）
アース線（注1）（アース端子へ）

吹出口
ファン

ドレン排水口

暖房運転時、室外ユニットから
出た水を排出します。（底面後方）

（注1）アース線は、万一の感電・火災防止のため室外ユニットから大地へ
電気を逃がす線です。

（注2）工場出荷時の冷媒量およびCO_2換算値が記載されています。

（注3）据付状態により追加充てんまたは再充てんされた冷媒量および
CO_2換算値が記載されています。

安全について　必ず守ってください

ご使用の前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください

●ここに示した注意事項は、下記の2種類に分類しています。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取扱いにより、傷害を負う可能性または物的損害の可能性があるもの。 状況によっては重大な結果に結び付く可能性もあります。

●本文中に使われる「絵表示」の意味は次のとおりです。

絶対にしないでください。	必ず指示どおりに行ってください。	必ずアース工事をしてください。	絶対に水にぬらさないでください。

⚠警告

●**吸込口や吹出口に指や棒などを入れない**
ファンが高速で回転しており、けがの原因になります。
禁止

●**分解や改造・修理をしない**
水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。
禁止

●**据付工事・別売品の取付けは、自分でしない**
据付け・取付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご依頼ください。
禁止

●**移動・再設置は、自分でしない**
据付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。
禁止

●**ヒューズ付負荷開閉器をご使用の場合、正しい容量のヒューズ以外は使用しない**
針金などを使用すると故障や火災の原因になります。
禁止

●**調理用油や機械油など油成分が浮遊している場所では使用しない**
ひび割れ・感電・引火の原因になります。
禁止

●**可燃性のガス（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない**
ベンジン・シンナーで本体をふかない
ひび割れ・感電・引火の原因になります。
禁止

●**電源ブレーカーによるエアコンの運転や停止をしない**
火災や水もれの原因になります。
また、停電補償が有効に設定されている場合、ファンが突然回り、けがの原因になります。
禁止

●**調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属製のホコリのある場所では使用しない**
火災や故障の原因になります。
禁止

●**別売品の取付けは自分でしない**
別売品は当社指定以外のものは使用しない
取付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご依頼ください。
（4ページ参照）
禁止

●**アース工事を行う**
アースが不完全な場合は、感電や火災の原因になります。
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。

●**漏電しゃ断器を取り付ける**
取り付けないと、感電や火災の原因になります。

●**異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源ブレーカーをしゃ断する**
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。

●**洪水・台風など天災でエアコンが水没したときは、お買上げの販売店に相談する**
運転をすると、故障や感電・火災などの原因になります。

●**電源は必ずエアコン専用の電源を使用する**
専用以外の電源を使用すると発熱・火災・故障の原因になります。

●**室内・室外ユニット内部の洗浄はお客様自身で行わず、必ずお買上げの販売店に依頼する**
誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水もれなどの原因になります。
また、洗浄剤が電気部品や電動機にかかると故障や発煙・発火の原因になります。

●**冷凍サイクル内に指定冷媒以外入れない**
もれによる爆発や火災、冷凍サイクル内の異常高圧による破裂の原因になります。

⚠注意

●**室外ユニットの吹出口を取り外さない**
ファンが高速で回転し、けがの原因になることがあります。
禁止

●**室外ユニットの上に乗ったり物を載せたりしない**
落下・転倒などにより、けがの原因になることがあります。
禁止

●**動植物に風を直接当てない**
動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。
禁止

●**可燃性ガスのもれるおそれのあるところへは設置しない**
万一ガスがもれて、室外ユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。
禁止

●**室内・室外ユニットの吸込口やアルミフィンにさわらない**
けがの原因になることがあります。
禁止

●**長期使用などで傷んだままの据付台を使用しない**
傷んだ状態で放置すると室内・室外ユニットの落下につながり、けがなどの原因になることがあります。
禁止

●**室内・室外ユニットの真下や近くにぬれて困るものは置かない**
運転条件によっては、本体や冷媒配管への結露・エアフィルターの汚れ・ドレン出口のつまりで水が滴下することがあります。
禁止

●**吹出口の1m以内にスプレー缶などを置かない**
室内・室外ユニットからの温風によりスプレー缶などが爆発するおそれがあります。
禁止

●**吸込口や吹出口をふさがない**
能力低下や故障の原因になることがあります。
禁止

●**本体やリモコンで遊ばせない**
誤った操作によっては体調悪化や健康障害の原因になることがあります。
禁止

●**室外ユニットの周辺に物を置いたり、落ち葉をためない**
落ち葉などから侵入した小動物が、内部の電気部品に触れると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。
禁止

●**室外ユニットの上に花瓶・植木鉢など水の入った容器を置かない**
内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電や火災の原因になることがあります。
水ぬれ禁止

●**エアコンを水洗いしない**
漏電によって感電や火災の原因になることがあります。
水ぬれ禁止

●**お手入れのときは必ず運転を停止し、電源ブレーカーをしゃ断する**
電源をしゃ断しないと、感電やけがの原因になることがあります。

●**長時間使用しないときは、電源ブレーカーをしゃ断する**
ホコリがたまって発熱・発火の原因になることがあります。

●**ドレン配管は確実に排水するよう施工する**
不備があると、屋内に水もれし、汚れや故障の原因になることがあります。

据付けについて

据付場所について

●まわりに障害物のない、風通しの良いところに設置されていますか？

●次のような場所では使用しないでください。
- 調理油や機械油など油成分が浮遊しているところ
- 調理室など油煙の多いところ
- 海浜地区など塩分の多いところ
- 温泉地帯など硫化ガスのあるところ
- 酸・アルカリ性蒸気の立ち込めるところ
- 工場など電圧変動の多いところ
- 車両・船舶への搭載など
- 電磁波を発生する機械のあるところ
- 可燃性ガスのもれるおそれのあるところ
- カーボン繊維や引火性粉塵の浮遊するところ
- シンナー・ガソリンなど揮発性引火物を取扱うところ
- 落ち葉が堆積するところや雑草が生い茂るところ
- 小動物のすみかになるようなところ

●テレビ・ラジオ・ステレオなどは室外ユニットや電源配線・連絡配線・冷媒配管から1m以上離してください。
映像が乱れたり、雑音が入ったりすることがあります。

電気工事について

●電気工事・D種接地工事の施工には資格が必要です。
お買上げの販売店に依頼し、ご自分ではなさらないでください。

●エアコン専用の回路をご使用ですか？

運転音にもご配慮を

●次のような場所を選んでいますか？
- エアコンの重量に十分耐え、運転音や振動が増大しないようなところ
- 室外ユニットの吹出口からの風や運転音が近隣の迷惑にならないようなところ

●室外ユニットの吹出口近くに障害物がありませんか？
機能低下や運転音増大のもとになります。

●使用中に異常音がする場合はお買上げの販売店にご相談ください。

●積雪が予想される地域では、室外ユニットの吸込口・吹出口や底板下部が雪で閉塞するおそれがありますので、次のような対策を実施してください。
- 降雪・積雪・落雪で埋まらないよう、室外ユニットを架台の上に設置し、底板が予想される雪面より500mm以上高くなるようにする。
- 雪除けの屋根および囲いなどを取り付ける。
- 雪が後部フィンなどにたまらないように、防雪フード（別売品）を取り付ける。
- 雪が吹き溜る場所への設置は避ける。

●除霜運転時に出るドレンが凍結するおそれがありますので、次のような対策を実施してください。
- 室外ユニットの底板の下面に氷が成長しないように、室外ユニットの底板が予想される雪面より十分な高さに据え付ける。（500mm以上空けることを推奨）
- 底板内でドレンが凍結しないよう、ドレンパンヒーター（別売品）を使用する。
- 集中ドレンプラグ（別売品）を使用しない。（ドレンプラグやドレン管を使用すると凍結するおそれがあります。）
- ドレンが滴下して問題がある場合には、室外ユニットの下方に屋根を設けるなどの対策をする。

ドレン配管の排水について

●室内ユニットのドレン配管は確実に排水するよう施工されていますか？
冷房運転時、ドレン配管から排水されていない場合は、ドレン配管内でゴミ・ホコリなどがつまり、室内ユニットから水がもれる原因になることがあります。
運転を停止して、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

据付け後のご注意

●室外ユニットの吸込口・吹出口を閉鎖してしまうと、リモコンに異常コード（E3・E4・L4・L8など）が表示される場合があります。
このような場合には、吸込口・吹出口に物を置いたり、載せたりして、閉鎖していないかご確認ください。

調子がおかしいときは

症状	次の処置をしてから連絡を
電源ヒューズ・電源ブレーカー・漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する。	元電源を入れないでください。
運転スイッチの作動が不確実。	元電源をしゃ断してください。

お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡ください。

次の場合は、故障ではありません。

●電源ブレーカー投入後6時間以内の暖房運転について
電源ブレーカー投入後6時間以内に暖房運転をした場合、機器保護のために室外ユニット運転中に室内ファンが約10分間停止します。
上記運転は据付時のみでなく、電源ブレーカーを切/入するごとに行います。
快適にご使用いただくために、暖房シーズン中は電源ブレーカーを切らないことをおすすめします。

症状		原因
白い霧が出る	除霜運転中および除霜終了後、暖房運転に切り換わったとき	霜が溶け、湯気となるためです。
ドレンが出る	暖房運転中	空気中に含まれる水分が室外ユニット熱交換器で結露するためです。
	除霜運転中	暖房運転中に室外ユニット熱交換器に着いた霜が溶けるためです。
室外ユニット内部が熱い	停止中	これは機械の始動を円滑にするため、圧縮機を温めているためです。
室外ユニットの圧縮機や室外ファンが止まらない	運転停止後	油や冷媒が滞留するのを防ぐためです。約5～10分間で停止します。
室外ファンが止まる	運転中	製品の運転を最適な状態にするためにファンの回転数を制御しているからです。

別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。ご入用のときにはダイキン純正品とご指定ください。
また、機種により装着できる別売品が異なります。詳細はお買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

防雪フード ……………… 降雪地域でも雪の影響を受けにくくします。
防護ネット ……………… 頑丈な鉄製ネットで室外ユニットをガードします。
上吹出ガイド ……………… 室外ユニットの吹出方向を真上に変え、人に直接吹出口からの風が当たらないようにします。
風向調節板 ……………… 風の吹出方向に障害物がある場合などに、風向を上方向または下方向に変更することができます。
集中ドレンプラグ ……………… エアコンの排水を1ヵ所に集合させることができます。
補助配管キット ……………… 配管接続を容易にします。
転倒防止金具 ……………… 突風を受ける場所に据え付ける場合に室外ユニットをしっかりと基礎に固定することができます。
エネカット ……………… 水スプレーによって冷房運転時の外気温の上昇による効率の低下を軽減させ省エネ効果を高めます。
ドレンパンヒーター ……………… 室外ユニットの底板・上に組込み、室外ユニットに吹き込む雪をとかす熱源として使用します。

安全にお使いいただくために

●本機は業務用エアコンです。
室内ユニットの取扱説明書に記載の「点検周期」と「保全周期」の一覧にしたがい適切な保全行為を行ってください。

●家庭用として設計上の標準使用期間を超えて使用する場合は、お買上げの販売店に点検を依頼してください。
設計上の標準使用期間についての詳細は室内ユニットの取扱説明書をご覧ください。

省エネ・快適機能について

「高顕熱モード」「夜間自動静音モード」などの機能があります。
詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

自動運転について

冷房時には「オートエコレッシュ機能」により、湿度を検知しながら快適湿度に近づけます。（一部の室内ユニット接続時に限ります。）
また、リモコンで自動運転に設定すると、省エネ運転のため室内ユニットの風量が自動で変化することがあります。

製品の種類と運転音

		RZZP40BBV(E)(H) RZZP40BBT(E)(H)	RZZP45BBV(E)(H) RZZP45BBT(E)(H)	RZZP50BBV(E)(H) RZZP50BBT(E)(H)	RZZP56BBV(E)(H) RZZP56BBT(E)(H)	RZZP63BBV(E)(H) RZZP63BBT(E)(H)
種　類		機能：冷暖房兼用形　凝縮器の冷却方式：空冷式　ユニット構成：分離形　送風方式：直接吹出形				
運転音（dB）	冷房	42			43	46
	暖房	44			45	47

		RZYP40BBV(E)(H) RZYP40BBT(E)(H)	RZYP45BBV(E)(H) RZYP45BBT(E)(H)	RZYP50BBV(E)(H) RZYP50BBT(E)(H)	RZYP56BBV(E)(H) RZYP56BBT(E)(H)	RZYP63BBV(E)(H) RZYP63BBT(E)(H)	RZYP80BBV(E)(H) RZYP80BBT(E)(H)
種　類		機能：冷暖房兼用形　凝縮器の冷却方式：空冷式　ユニット構成：分離形　送風方式：直接吹出形					
運転音（dB）	冷房	44			45	47	47
	暖房	45			46	48	49

（注）●運転音は、本体前方1m、高さ1.5mの位置における測定値を無響室換算したときの値です。
実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
●この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

＜使用条件＞※右表は室外ユニットの吸込口空気温度を示します。
正しく使っていただくために、右表の条件で運転してください。
右表の条件外で運転すると、安全装置が働き運転しない場合があります。

	冷房	暖房
RZZP40～63	−15～50℃	−25～21℃
RZYP40～80	−15～50℃	−25～21℃

（注）−5℃以下で使用する場合は、防雪フード（別売品）を取り付けてください。

アフターサービスと保証について　（必ずお読みください）

●無料修理保証期間経過後の修理について
お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間について
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切後10年間保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

●保守点検契約のおすすめ
エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、
通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。
また耐塩害・耐重塩害仕様の室外ユニットを使用した場合でも腐食に対して万全ではありません。機械の設置・メンテナンスについてはお買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

●点検と保全周期の目安、消耗部品の交換周期目安について
室内ユニット付属の取扱説明書をご覧ください。

●移設および廃棄などについて
転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。
・この製品を廃棄またはリサイクル（部品や材料の再利用）する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。
・この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられています。
いずれの場合も、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
・製品を廃棄する場合は、地域の条例にしたがって適正に処理してください。

●ご不明の場合は
アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

フロンについて

1）地球温暖化防止のため、この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類を回収する必要があります。
2）本シリーズ機には工場出荷時に最大で以下に示す量のフロン類が使用されています。
P40～P80形の場合　：CO_2換算値 8,000kg
P112～P160形の場合　：CO_2換算値 10,000kg
P224・P280形の場合　：CO_2換算値 18,000kg
3）上記2）の数値は、工場出荷時の値であり、実際の冷媒量は据付状態や容量により異なります。
詳細の数値は室外ユニットに表示されていますのでご確認ください。
表示箇所は **各部の名前と働き**（1 ページ参照）に記載しています。

この表示はエアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。

ダイキンコンタクトセンター
営業時間：24時間365日対応いたします。
0120-88-1081（全国共通フリーダイヤル）
FAXでのお問合わせは　0120-07-0881（FAX専用フリーダイヤル）
http://www.daikincc.com（ご相談対応ホームページ）

ご購入店名　　　　TEL　　　　据付年月日　　年　　月　　日

ダイキン工業株式会社
本　社　大阪市北区中崎西二丁目4番12号　梅田センタービル
郵便番号 530-8323
東京支社　東京都港区港南二丁目18番1号　JR品川イーストビル
郵便番号 108-0075

3P284177-1A　M11A001A (1102) FS